
リスクセンス推進研究会 活動のご報告

2021年4月13日
立石裕夫

発表内容

1. 三菱UFJ信託財団からの助成研究の支援
2. リスクセンス研究会への継続支援
3. 「安全工学シンポジウム 2021」での発表

1. 三菱UFJ信託財団からの助成研究の支援

3月末に予定通り終了し、4月中旬にリスクセンス研究会は報告書を提出予定。

報告書の内容

- ① 「組織の健全性診断システム」の見直し
- ② 金融機関向け 組織の健全性診断システムの開発
- ③ 組織の健全性診断に関する暗黙知の形式知化

上記 ①の組織向けのリスクセンス診断シートの見直しと
個人向けのリスクセンス診断シートの見直し作業を支援

2. リスクセンス研究会への継続支援

- ① 診断受診企業のリスクセンス診断受診後のフォロー研修（3月～5月 18回開催）講師派遣
- ② 個人向けのリスクセンス診断設問の作成 （3社のe-ラーニングシステムに提供 予定）

3. 「安全工学シンポジウム 2021」にて中田さん、梅里さんが発表します。

1) 「安全工学シンポジウム」とは

- ・主催 : 日本学術会議
- ・共催 : 日本建築学会、他33学協会
- ・目的 : 安全工学に関する各分野の問題提起・研究成果の講演・技術交流
- ・開催期間 : 2021年は6月30日（水）から7月2日（金）までの3日間
- ・開催方式 : オンライン開催

2) ご担当のオーガナイズドセッション（OS）

- ・ OSのテーマ : 「組織行動からの事故などの防止」
 - 中田さんのご担当 「事故防止に役立つリスクセンス診断法」（予定）
 - 梅里さんのご担当 「経営に有効な、予兆管理ができる事故・クレーム防止システム」（予定）
- ・ 実施日時 : 7月1日（木）16:20から2時間
ディレクトフォース引っ越し（6月28日（月））後の新しい事務所を使用予定